

氷川町キャッチフレーズ【大地の恵み歴史の香り氷川町】



特集

災害に「備える」



愛好家集う



ひとのうごき

■ すこやかに

- 4/ 1 やまもとごろう たろう 山本晃太郎 《雄大・順子（桜ヶ丘）》
 4/ 3 さかくち かこ 坂口千佳子 《嘉章・佳恵子（若 洲）》
 4/17 こさいきりと 小佐井木理人 《慎也・めぐみ（立 神）》
 4/21 はやした ともき 林田 朋来 《幸太郎・千晶（中大野）》

■ やすらかに

- 4/ 6 作原 充（上鹿島）
 4/ 6 久保アキノ（東網道）
 4/ 8 桑原ハル工（高 塚）
 4/ 8 鉄島 勲（ 柵 ）
 4/ 8 松浦 嘉（下鹿島）
 4/13 今田 篤（下 宮）
 4/14 上村 サチ（ 柵 ）
 4/26 梅田シズエ（南鹿野）

■ おしあわせに

- 4/17 奥田 一博(町)・原 智子(八代市)

■ 人口（前月比）（平成29年5月1日現在）

男 性	5,701人	(▲ 9)
女 性	6,534人	(▲ 6)
総 数	12,235人	(▲15)
世帯数	4,533世帯	(10)

※「ひとのうごき」への掲載を希望される人は、町民環境課または、宮原振興局総務振興課へ「掲載依頼書」を提出してください。

問 町民環境課 戸籍住民係 ☎52-5851(直通)



■ 氷川町の火災・救急件数 (H29年1月からの累計)

5月31日現在	火 災	救 急
氷川町	147	4

■ 熊本県内の交通事故件数・死傷者数

(H29年1月からの累計)

5月31日現在	件 数	死 者	傷 者
熊本県内	2255	32	2900
氷川町	12	2	13

も く じ

- 2 ひとのうごき
／氷川町の火災・救急件数
- 3 災害に「備える」
- 8 すくーるらいふ（先生紹介）
- 13 まちのわだい
- 16 第2次総合振興計画策定に向けたまちづくり講演会・まちづくりワークショップ
／氷川町人材育成研修助成制度
- 17 公共下水道へ早期接続のお願い
- 18 風しん抗体検査・予防接種助成のお知らせ
／臨時福祉給付金の支給について
- 19 農業元気づくり支援事業の募集
- 20 けんこうだより
- 21 こころの健康コーナー
／認知症キャラバンメイトだより
- 22 立神峡だより
- 23 町民文芸
- 24 文化財つれづれ／八火図書館だより
- 25 暮らしの情報
- 30 伝言板／まちへのホットライン
- 31 6月カレンダー
- 32 ひかわっ子写真館／編集後記

今月の表紙



今月の表紙はヘラブナです。琵琶湖固有種のゲンゴロウブナを品種改良した魚ですが、全国に放流されたため、現在では日本各地に生息しています。釣りの対象として人気が高く、専用の道具やエサも販売されています。氷川町の不知火干拓貯水池（若洲）は県内でも有名な釣り場となっており、4月16日に行われた大会では多くの釣り人でにぎわいました。



災害に「備える」

梅雨に入ると、豪雨や台風などが多く発生する時期がやってきます。
大雨や暴風などにより、重大な災害が起こる恐れがあります。気象庁では警報を発表して警戒を呼び掛けます。
いつ訪れるか分からない災害に対しては、日ごろから備えることが最大の対策です。災害に対する備えについて再確認してみましょう。



住んでいる場所の危険地区・避難場所を確認しましょう。

氷川町では、「氷川町地域防災計画」を定めています。氷川町地域防災計画では、各地区で予想される災害、指定緊急避難場所（※1）や指定避難所（※2）が定められています。

※1 「指定緊急避難所」

災害が発生し、または発生する恐れがある場合に、その危険から逃れるための避難所

※2 「指定避難所」

住民を、災害の危険性がなくなるまでに必要な間滞在させる、または災害により家に戻れなくなった人を一時的に滞在させるための施設

避難に関する町からの情報について知りましょう

町は、避難に関する情報の発信を防災無線や広報車により行います。町から発令する避難情報には次のようなものがあります。

① 避難準備・高齢者等避難開始

避難勧告や避難指示（緊急）を発令することが予想される場合に発令されます。
○避難に時間が必要とする人（ご高齢の人や障がいのある人、乳幼児など）とその支援者は避難を開始しましょう。
○そのほかの人は準備を整えましょう

② 避難勧告

災害による被害が予想され人的被害が発生する可能性がある場合発令されます。
○速やかに避難場所へ避難をしましょう。
○外に出ることで危険が起こりえる状況では、近くの安全な場所や自宅内の安全な場所に避難しましょう。

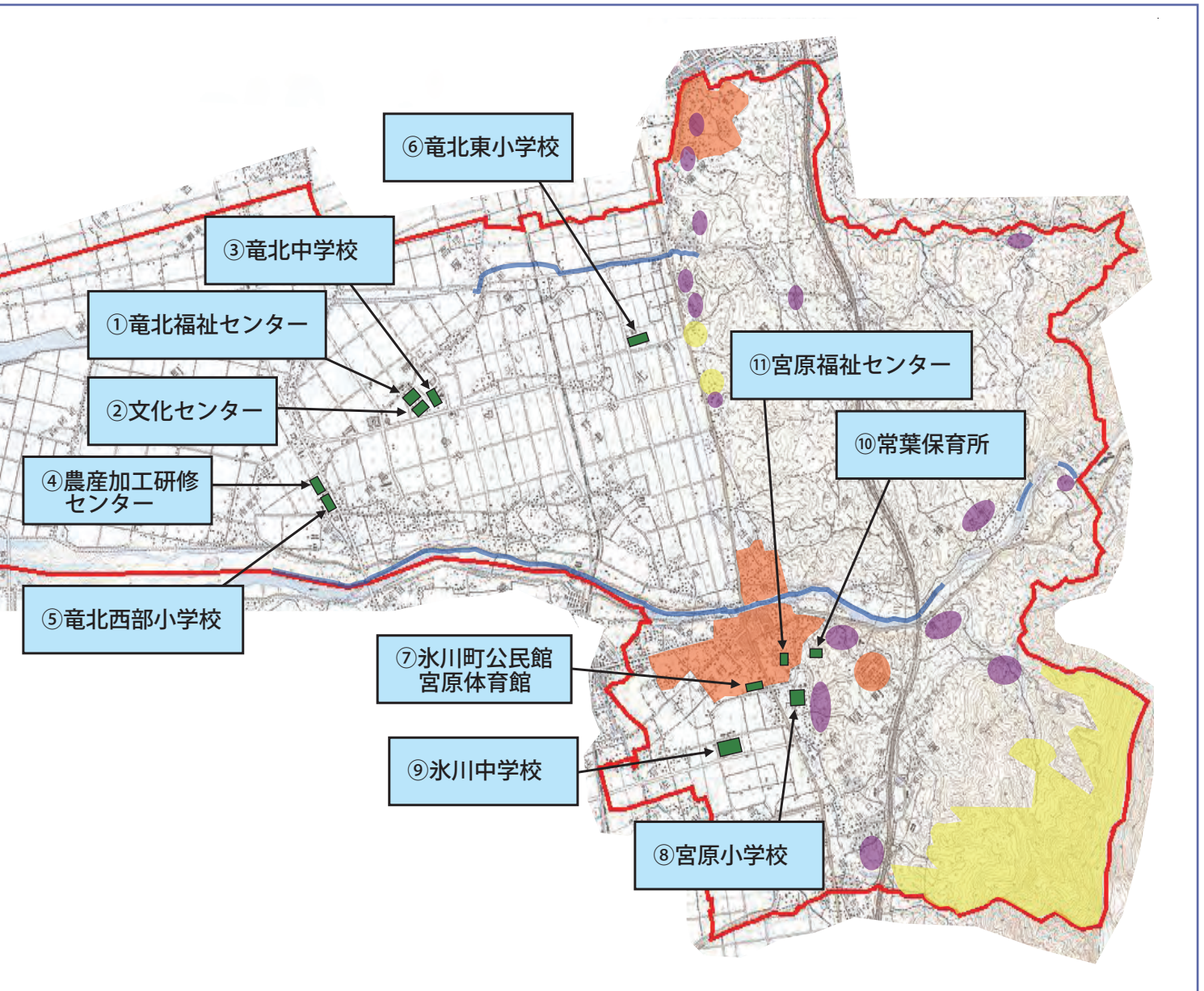
③ 避難指示（緊急）

災害が発生するなど状況が悪化し人的被害の危険性が非常に高まった場合に発令されます。
○避難対象地域の人は必ず避難してください。



次のページへ

地図で自分が住んでいる場所について確認をしましょう。



地区および指定避難所など

危険地区		予想災害	指定緊急避難場所 および指定避難所
竜北地区	氷川右岸堤防沿い(河原～鹿島)4,200m	異常降雨による溢水	① ② ③
	柳の江、島地、鹿島、北鹿野	大雨による住宅への浸水	① ② ⑤ ⑥
	鹿島	大火災による住宅被害(ひばりが丘)	① ② ④ ⑤
	南鹿野、西網道、沖塘、若洲、東網道、中網道	高潮による住宅被害(氷川堤防沿い、和鹿島海岸堤防、砂川堤防)、大雨による住宅への浸水	① ② ③
	吉本(町通り)	大火災による住宅被害	① ⑥
	吉本	急傾斜地崩壊(前田芳憲宅裏山、宮川モーターヌ裏山)	① ②
	高塚	吉野川溢水(国道上70m)、急傾斜地崩壊(白石雅義宅裏山)	
	迫	急傾斜地崩壊(大野窟下)	
	笹尾	急傾斜地崩壊(笹尾公民館裏山、片山常一宅裏山)	① ②
	本山	急傾斜地崩壊(本田輝好宅裏山付近)	

指定緊急避難場所、指定避難所および危険区域

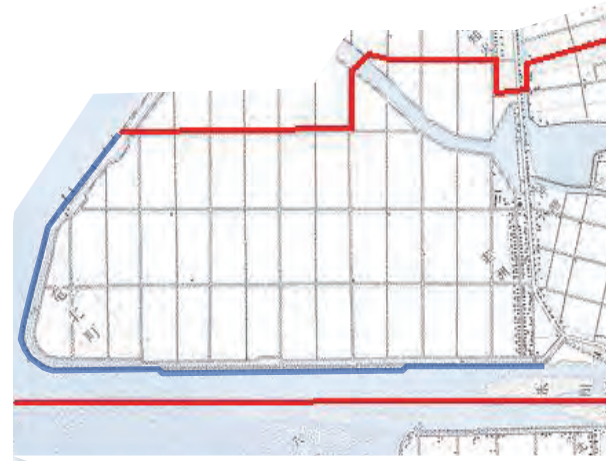
【避難に関する問合せ先】

氷川町役場 総務課 生活安全推進室
☎52-7111

指定緊急避難場所および指定避難所

地図番号	施設名称	所在地	電話番号
①	竜北福祉センター	島地 651 番地	52-5121
②	文化センター	島地 642 番地	52-5860
③	竜北中学校	島地 665 番地	52-1504
④	農産加工研修センター	鹿島 1624 番地 1	52-0035
⑤	竜北西部小学校	鹿島 746 番地	52-0268
⑥	竜北東小学校	野津 2336 番地	62-3800
⑦	氷川町公民館 宮原体育館	宮原 690 番地 2	62-2516
⑧	宮原小学校	今 762 番地	62-2147
⑨	氷川中学校	今 39	62-2525
⑩	常葉保育所	宮原 823 番地	62-2232
⑪	宮原福祉センター	宮原 702 番地 5	62-3456

※上記以外に、地区公民館を指定緊急避難場所および指定避難所に指定する場合があります



◆ 凡例

	土石流危険地域
	急傾斜地崩壊危険箇所
	火災危険地域
	重要水防区間

氷川町における災害危険

危険地区		予想災害	指定緊急避難場所 および指定避難所
竜北地区	中大野	がけ崩れによる住宅被害	
	北川	急傾斜地崩壊（北川公民館裏山）、土石流（野津バス停北側上流、公民館横北側上流）	① ②
	新田、堺丸	八間川溢水（八間川両岸：新田～大野）	
	河原、法道寺（国道上）	大火災による住宅被害	① ② ⑥
	高野道、北野津、西野津、反甫、立石	大雨による住宅への浸水	① ②
宮原地区	氷川左岸（立神～新村）（※1）	異常降雨による溢水（※2）	⑦ ⑧ ⑩ ⑪
	氷川右岸（立神～川上）	異常降雨による溢水	⑩
	梶、早尾、今、東上宮、桜ヶ丘、立神、川上	急傾斜地崩壊・土石流危険箇所、大雨による住宅への浸水	⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪
	町、東上宮、西上宮、桜ヶ丘	大火災による住宅被害	
	西上宮、新村、下宮、宮園、有佐、原田	大雨による住宅への浸水	⑦ ⑨ ⑪

※1：河川の上流から下流に向かって右側が右岸、左側が左岸となります ※2：水があふれだす状態



避難に「備える」

避難指示が出てから避難準備をしても、間に合わず
に最悪の事態も考えられます。
事前に避難ルートや非常用の持ち出しバックを準備
し、いざという時に慌てず対応できるようにしよう。

避難時は何を持っていく？

安全な場所に避難しても、
当面そこで生活しなくては
いけない場合もあります。
十分な量をリュックなどに
入れ、普段から準備してお
きましょう。

○食料品

インスタント食品や缶詰
など日持ちするもの、飲
料水

○医薬品

傷薬や風邪薬のほか、持
病のある人はその薬

○日用品

ちり紙、タオル、生理用
品のほか、子どもさんが
いる場合はおむつなど

○衣類

毛布、上着、下着、軍手
など

○貴重品

現金、健康保険証

○その他

懐中電灯、ラジオなど

非常時持出し品チェックリスト（例）

- | | | | |
|------------------------------------|-------------------------------|------------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 飲料水 | <input type="checkbox"/> 非常食 | <input type="checkbox"/> 小銭 | <input type="checkbox"/> 健康保険証 |
| <input type="checkbox"/> 緊急医療品 | <input type="checkbox"/> 常備薬 | <input type="checkbox"/> 懐中電灯 | <input type="checkbox"/> 軍手 |
| <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ | <input type="checkbox"/> 携帯電話 | <input type="checkbox"/> 充電器類 | <input type="checkbox"/> 防災ずきん |
| <input type="checkbox"/> ティッシュ・タオル | | <input type="checkbox"/> 毛布 | <input type="checkbox"/> マスク |
| <input type="checkbox"/> ビニール袋 | <input type="checkbox"/> ライター | <input type="checkbox"/> 衣類（上着・下着） | |

土砂災害に「備える」

6月1日から6月30日までは土砂災害防止月間です。
これから集中豪雨などが多くなる時期となり、土砂
災害が発生する恐れが増えます。土砂災害は一瞬にし
て、生命や財産を奪うなど、甚大な被害をもたらします。
土砂災害について知り、日ごろから備えをしましょう。

土砂災害とは

土砂災害は次の3つに分
類されます。

①土石流

山腹や川底の石や土砂が
長雨や集中豪雨などによっ
て一気に下流へと押し流さ
れるもの



②がけ崩れ

地中に染み込んだ水分が
土の抵抗力を弱め、雨や地
震などの影響によって急激
に斜面が崩れ落ちること



③地すべり

斜面の一部、あるいは全
部が地下水の影響と重力に
よって、ゆっくりと斜面下
方に移動する現象



土砂災害の情報

- ◆熊本県統合型防災情報システム
<http://www.bousai.pref.kumamoto.jp/>
- ◆熊本県が観測している最新の情報を閲覧できます
- ◆気象庁ホームページ
<http://www.jma.go.jp/>

土砂災害から身を守る
ポイント

**雨が降りだしたら土砂災
害警戒情報に注意する**

土砂災害警戒情報は、降
雨による土砂災害の危険が
高まったときに、発表され
る防災情報です。

土砂災害警戒情報はテレ
ビやラジオの気象情報、気
象庁・熊本県のホームページ
などで確認することができます。

**土砂災害警戒情報が発表
されたら早めに避難する**

土砂災害警戒情報が発表
されたら、早めに近くの避
難場所などの安全な場所に
避難しましょう。

町の防災行政無線や広報
車による呼びかけに注意し、
早めに避難することが大切
です。

番外版

弾道ミサイルに「備える」

朝鮮民主主義人民共和国（以降「北朝鮮」）の弾道ミサイル問題で国内に緊張が走っています。「災害」ではありませんが、いざという時にどうしたらよいか、事前に知っておきましょう。

弾道ミサイルが飛んでくるところを知るには

弾道ミサイルが発射され、日本に落下する可能性がある場合、国がJアラート（全国瞬時警報システム）を使用し防災行政無線でサイレントとともにメッセージを流します。また緊急メールなどで緊急情報を流します。

メッセージが流れた後はどうすればいいの？

直ちに次の行動をとってください。

【屋内にいる場合】

○近くのできるだけ頑丈な建物や地下街などに避難する。

○適当な建物などが無い場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ頭部を守る。

【屋内にいる場合】

○可能な限り窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動する。



弾道ミサイルの対応を知ろう

◆国民保護ポータルサイト

<http://www.kokuminhogo.go.jp/>

国が作成した、弾道ミサイルが落下する可能性がある場合にとるべき行動について、とりまとめたものが掲載されています。

弾道ミサイルに関するQ & A

Q1 ミサイルは発射から何分位で日本に飛んでくるの？

A1 弾道ミサイルの種類や発射方法、発射場所などによりその時間は異なりますが、極めて短時間で日本に到達することが予想されます。

平成28年2月7日に北朝鮮から発射された弾道ミサイルは、約10分後に、発射場所から約1600km離れた沖縄県先島諸島上空を通過しています。

Q2 なぜ頑丈な建物や地下街などへ避難するの？

A2 ミサイル着弾時の爆風や破片などによる被害を避けるために有効だからです。

Q3 自宅（木造住宅）にいる場合はどうしたらよい？

A3 すぐに避難できると

ところに頑丈な建物や地下街などがあれば直ちにそこに避難してください。

それができない場合は、可能な限り窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動してください。

Q4 自動車の車内にいる場合はどうすればよい？

A4 燃料のガソリンなどに引火するおそれがあります。車を止めて避難してください。

周囲に避難できる場所がない場合、車から離れて地面に伏せ、頭部を守ってください。

Q5 車から出ると危険な場合はどうすればよい？

A5 高速道路を通行している時など、車から出ると危険な場合には、安全な場所に止め、車内で姿勢を低くして、行政から

の指示があるまで待機してください。

Q6 ミサイルが着弾した後はどうすればよい？

【屋外にいる場合】
口と鼻をハンカチで覆いながら、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内の部屋または風上に避難してください。

【屋内にいる場合】

換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉してください。

弾道ミサイルの種類に応じて被害や対応が大きく異なります。テレビ、ラジオ、インターネットなどを通じて情報収集に努めてください。

また、行政からの指示があればそれに従って、落ち着いて行動してください。



すくーる らいふ school life

今年度、町内小・中学校に着任された先生を紹介します。

趣味、抱負などを語っていただきました。

先生紹介

①趣味・特技 ②抱負

もりなが
森永 真史 先生
(1年1組担任・理科)



①野球

②第二中学校より異動してきました。昨年まで竜北中とは部活動の大会でよく対戦していたライバル校でもあったため、不思議な縁を感じます。新しい環境のもと日々を頑張り、皆さんと楽しくすごしていきたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

ほんだ
本田 裕子 先生
(2年2組担任・数学)



①旅行

②竜北中学校の生徒の明るく元気の良い挨拶にいつもこちらが元気をもらっています。恵まれた学習環境の中で、素直に伸び伸びと学習や部活動に頑張る竜北中生徒の成長のお手伝いができることを嬉しく思います。一生懸命頑張りますのでどうぞよろしくお願ひいたします。

いちみ
一美 豊先生
(1年生担任・数学)



【竜北中学校】

①読書・映画、ドラマ鑑賞

②校訓の鍛練の通り、心と体と頭脳を一緒に鍛えていきたいと思っています。授業では数学を中心に関わっていきますが、粘り強く問題に取り組み楽しむ授業にしたいと思っています。素直な子どもたちと一緒に精いっぱい取り組んでいきたいと思っています。よろしくお願ひいたします。

みつえだ
三枝 卓也 先生
(学校教育相談員)



①慣れない道を散策し、近くの庭や畑を眺めること・健康のためのバドミントン

②自分自身の出身校である竜北中学校を中心に、氷川町内で勤務できることをとてもありがたく感じています。子どもたちが、気軽に思いや悩みを相談できるようフットワーク軽く動きたいと思っていますので、よろしくお願ひいたします。

まるやま
丸山 喬大 先生
(3年副担任 社会科)



①野球・陸上

②社会人一年目が地元氷川町である竜北中学校で勤務させていただけることに大変喜びを感じています。私がこれまで見て、聴いて、感じたことを竜北中の生徒に伝えていくとともに、町の活性化の一助になればと思います。よろしくお願ひいたします。

まえだ
前田 綾乃 先生
(たんぼぼ学級)



①お菓子作り・猫・読書

②母校である竜北中学校にこのような形で帰ってくる事ができ、大変うれしく思います。前任校の支援学校で学んだことを生かしながら、子どもたちの成長に少しでも貢献できるように頑張ります。よろしくお願ひいたします。

まるつか
裕子先生
(事務長)



- ① 食べ歩き・旅行・着付け
- ② 4月に県庁の学校人事課より赴任してきました。氷川中学校には、昨年度より「事務センター」が置かれ、氷川町内の小中学校事務処理を組織的に行っています。学校の事務運営の効率化を図り、事務体制の強化を進めていきたいと思っています。よろしくお願いします。

みずほ
良顕先生
(校長)



- ① スポーツ観戦
- ② 今年度天草からまいりました。氷川中の1日は、生徒たちの相手意識の高いさわやかな挨拶、ボランティア清掃、駅伝や各部朝練等、子どもたちの活気に満ちた活動でスタートし、充実した1日を過ごしています。私も一緒に氷川中プライドを磨いていきたいと思っています。

【氷川中学校】

おのうえ
奈奈先生
(特別支援教育支援員)



- ① 観劇・歌唱・ピアノ
- ② ご縁あって、竜北中学校に再び勤務させていただくこととなりました。2年前と変化している所、変わらず更に良くなっている所等に早く対応し、竜北中の皆さんがより楽しい毎日になる様精いっぱい頑張りますのでどうぞよろしくお願いいたします。

おがた
仁紀先生
(2年2組担任 理科)



- ① スノーボード・温泉
- ② 今年度、初任としてきました。とにかく全力で生徒たちと向き合っていきます。「出会いは成長の種」皆さんとの出会いを大切に、生徒たちとともに成長していきたいです。よろしくお願いします。

よしかわ
知美先生
(1年1組担任・社会科)



- ① 買い物
- ② 氷川町の皆様に見守られながら、健やかに成長している子どもたちと一緒に過ごせることをとても幸せに感じています。今年度の抱負は、新たなことに積極的に取り組んでいくことです。そして笑顔で過ごすことです。この2つを胸に頑張りたいと思います。

こが
幸喜先生
(数学)



- ① 特になし
- ② 今年度から氷川中にお世話になることになりました。氷川町住民ですが、氷川中学校区は詳しくわかりません。生徒や保護者、地域の方々と触れ合いながら早く慣れていきたいと思っています。また、氷川中生徒の成長のため頑張っていきたいと思っています。

ついで
美幸先生
(養護教諭)



- ① 早寝、早起き
- ② 今は健康な中学生の皆さんですが、将来大人になっても健康でいられるような知識や習慣を今の内から身につけられるよう、保健室からサポートしていきたいと思っています。よろしくお願いします。

きもと
龍真先生
(2年副担任 英語)



- ① 映画鑑賞
- ② 初めての教育現場でワクワクドキドキでいっぱいです。まだまだ不十分なところばかりなので、氷川中学校でたくさんを学んで成長していけたらと思っています。少しでも学校のためになれるように全力で精進していこうと思います。

うえのその
央先生
(特別支援学級)



- ① スポーツ観戦
- ② 専門外である特別支援教育に携わることは少々不安もありますが、他の先生方にご教授いただきながら、生徒が毎日学校に行きたいと思えるような環境づくりと指導の徹底を図りたいと思います。よろしくお願いします。



【竜北東小学校】

たがわ きぬこ
田河 絹子 先生
(特別支援学級)



- ①お茶
- ②この度八千把小学校から異動してまいりました。地元の小学校に勤務できる喜びを感じております。お子さんたちとの出会いに感謝し、日々楽しく頑張っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

やまぐち ちえ
山口 千恵 先生
(特別支援教育支援員)



- ①映画、ドラマをみること
- ②このたび、特別支援教育支援員として氷川中学校でお世話になります。笑顔の素敵な氷川中学校の皆さんが元気に育ち、真剣に学ぶ姿を応援しながら、一緒に頑張ります。よろしく願いします。

すがた あやか
菅田 彩香 先生
(栄養教諭)



- ①空中ブランコ
- ②氷川町の子どもたちが生涯にわたって健康に笑顔で過ごせるように、学校給食を通して食育に取り組みたいと思います。調理員の先生方と協力しながら、安全・安心で氷川町の特産物いっぱいのおいしい給食を目指します。

わたなべ ゆうか
渡邊 裕日 先生
(2年1組担任)



- ①運動をすること、筋トレ
- ②高校生担任の経験しかなく、初めての小学校担任は不安もありましたが、今では子どもたちの明るさや笑顔に元気をもらう毎日です。私も子どもたちの気持ちに寄りそい、共に成長していけるよう頑張ります。よろしく願いします。

いっし まさふみ
一司 雅史 先生
(3年1組担任)



- ①温泉めぐり
- ②初めまして。初任者として竜北東小学校に赴任してきました。まだ赴任してから日が浅いですが、元気で明るい子どもたちの力に負けないように日々を過ごしています。これからの氷川町を支える人材育成を目指し頑張ります。どうぞよろしく願いいたします。

はしもと まみ
橋本 真実 先生
(5年1組担任)



- ①旅行
- ②初めまして。人吉市から本校に赴任し1カ月が経ちました。明るい子どもたちと温かい地域の方々に支えられて、毎日元気に過ごしています。氷川町のいろいろなところに出かけたいと思っています。よろしく願いいたします。

【竜北西部小学校】

たんせい しんじ
丹生 伸二 先生
(校長)



- ①スポーツ観戦
- ②4月、たくさんの元気な声と笑顔に、竜北西部小の子どもたちは、校歌のとおり「明けゆく朝の太陽」だと感じました。地域の力をお借りしながら、子どもたちの教育に全力を尽くして参ります。

いなもと まり
稲本 眞理 先生
(特別支援教育支援員)



- ①数秒で深い眠りにつける
- ②ご縁あって、竜北東小学校の皆さんに支えられ、支援員として新鮮な毎日を送っています。児童の皆さんといろいろな場面で触れ合う中で、その子一人一人の困り感に寄り添い、共に成長していけるようになりたいと願い、日々勉強中です。どうぞよろしく願いします。

なじま ちえ
名島 千恵 先生
(特別支援教育支援員)



- ①手話の勉強中
- ②こんにちは！宮原小から来ました名島千恵です。明るい子どもたちのおかげで、だいぶ慣れてきました。最近では手話で「おはよう」「こんにちは」をしてくれてとても嬉しいです。これから一緒に手話を学べたらいいなと思っています。よろしく願いします。

よしもと
吉本 麻代 先生
(算数少人数)



- ①温泉・旅行
- ②芦北町の湯浦小学校から赴任してきました。6年ぶりに氷川町に戻ってきて、とても懐かしく思っています。氷川町のいいところをたくさん見つけていきたいです。そして、氷川町の子どもたちのために精いっぱい頑張っていきたいと思えます。

ひらさき
平寄 清和 先生
(理科専科)



- ①サイクリング・DVD鑑賞
- ②今回で3回目の氷川町での転勤となります。このご縁を大切にしようと考えています。担当が理科なので、自然のことや化学のことに興味を持つ子どもたちが少しでも増えるように頑張っていこうと考えています。よろしくお願いします。

みつえだ
三枝 恵 先生
(そよ風I(特別支援学級))



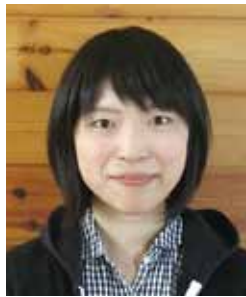
- ①みんなと歌を歌うこと
- ②今年度、竜北東小学校から竜北西部小学校に転勤してきました。竜北西部小学校は、私の子どもたちが卒業した学校です。そこで仕事ができることを、とてもうれしく思います。氷川町の子どもたちが、仲良く学ぶことができるお手伝いができればと思います。

いわみ
岩見 貴美代 先生
(少人数国語)



- ①スポーツをする事、見る事
- ②本年度の異動で、松高小学校からきました。竜北西部小学校に来て、挨拶上手な子どもたちに負けないよう挨拶したいと思いました。子どもたちに寄り添いながら、共に学んでいきたいと思えます。よろしくお願いします。

こうさい
香西 里子 先生
(養護教諭)



- ①子どもと絵本を読むこと
- ②山江村の万江小学校から赴任してきました。宮原地区に住んでいます。子どもたちが安心して元気に楽しくがんばれるよう支援していきます。子どもたち、お家の方、地域の方とたくさんお話したいです。よろしくお願いします。

たなか
田中 喜代美 先生
(給食・食育)



- ①読書
- ②太田郷小から来ました田中です。給食の献立を考えたり、食に関する指導をしたりする仕事をしています。氷川町の子どもたちの心と体の健康のために、毎日の給食を通して、食の大切さを伝えていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いします。

たかだ
尊田 裕子 先生
(特別支援教育支援員)



- ①教材・教具づくり、書道、補正
- ②八代支援学校からまいりました。竜北西部小学校の子どもたちと出会い、毎日元気のいい挨拶や笑顔に触れ、元気のパワーをもらっています。保護者の方の築かれた花壇の美しさにも感動しました。子どもたちのために精一杯頑張ります。

もりた
森田 慧 先生
(4年2組担任)



- ①バスケットボール
- ②今年度八代市立八千把小学校より竜北西部小学校に赴任してきました森田です。今年度は、子どもたちと一緒に勉強やスポーツに全力で取り組み、遊ぶときにはしっかり遊ぶメリハリのある学校生活を送りたいと思えます。よろしくお願いします。

ともぞえ
友添 起代 先生
(2年1組担任)



- ①おいしいスイーツ探し
- ②すべての子どもたちに、学校は楽しいと感じてほしい。そう常に思っています。そのためにやりたいことも、すべきことも沢山ありますが、まずは、朝の「おはよう」の一言で、今日もここであなたに会えた喜びを、伝えることから始めます。



はっとり
服部 正先生
(教頭)



- ①ギター
- ②伝統と歴史ある宮原小学校に赴任させていただきました。元気で素直な「宮原っ子」、協力的で熱いPTAの皆様に触れ、私の「宮原小愛」も日々大きく成長しております。子どもたちが安全安心で充実した学校生活を送り、これまで以上に地域に愛され信頼される「地域とともにある学校」となるように尽力していきます。

やまぐち
山口 公敏先生
(校長)



- ①旅行・温泉巡り・スポーツ全般
- ②今年度玉名から来ました校長の山口公敏です。歴史ある宮原小学校で新任校長として精一杯頑張ります。あいさつ・そうじ・発表・そして笑顔、一人ひとりを大切にをモットーに236名の子どもたちの瞳が輝くよう全職員で力を合わせて誠心誠意努力していきます。

【宮原小学校】

いのうえ
井上 桃花先生
(特別支援教育支援員)



- ①書道・バドミントン
- ②たくさん思い出のある母校で働けることを心から嬉しく思います。今年大学を卒業してわからないことばかりですが、元気いっぱいな竜西っ子の子どもたちが楽しい学校生活を送れるよう精進していきたいと思ひます。よろしくお願ひ致します。

ふくしま
福島 恭子先生
(ひまわり学級)



- ①野球観戦
- ②我が子がお世話になった学校に勤務することになり驚きと喜びで異動してきました。宮原小学校の子どもたちとの日々の触れ合いを大切に、子どもたちのために頑張っていきたいと思ひています。よろしくお願ひします。

なす
那須 京子先生
(たんぽぽ学級)



- ①旅行・読書
- ②八代市立東陽小学校から来ました、那須京子です。氷川町での勤務は初めてなので、子どもたちに教えてもらいながら、町のことをいろいろ勉強していきたいと思ひます。あちこち探検しているところを見かけたら、声をかけてください。どうぞよろしくお願ひします。

いわもと
岩本 和子先生
(人権教育主任・T.T)



- ①山登り
- ②宮地小からきました。定年まであと3年ということで、宮原小が教職生活最後の学校になると思ひます。子どもたちのエネルギーをもらいながら、元気で仕事に励み子どもたちにとって居心地のいい学校になるよう頑張ります。

おかさき
岡崎 小百合先生
(特別支援教育支援員)



- ①旅行・裁縫
- ②このたび、特別支援教育支援員として宮原小学校でお世話になることになりました。慣れないところも多いですが、先生方のパワーをいただいて子どもたちと一緒に成長できたいと思ひています。よろしくお願ひします。

いたひら
板平 麻子先生
(特別支援教育支援員)



- ①特にありません
- ②昨年度までは竜北東小学校にお世話になりました。今年度から宮原小学校で勤務することになり、まだ緊張の連続です。新たな出会いを大切に、子どもたちと楽しく勉強したいと思ひておりますので、よろしくお願ひいたします。

みやがわ
宮川 文代先生
(4年2組担任)



- ①読書
- ②芦北町の田浦小学校から赴任してきました。「明るく、楽しく、元気よく」子どもたちが学校生活を過ごせるよう取り組んでいきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

A/16

音楽を通した潤いのひととき

希望『チャリティーin氷川』

希望『チャリティーin氷川』の開催されました。このイベントは、熊本地震から1年が経ち、復興へ向け努力されてきた皆さまに、音楽を通して潤いのひと時をとの思いで木村由紀子さん（上鹿島）らが主催されました。

ステージではギター演奏や日本舞踊のほか、上田智子さん（今）や尾上奈奈さん（上鹿島）、コーラスグループのコール氷川が美しい歌声で会場を大いにわかれました。また、日本で数人しかいないハンドフルート奏者の一人である高山大知さんも演奏をされ、客席からのアンコールにも応えられました。参加した人からは「音楽は楽しい。来年もぜひ開催してほしい」との声が多く聞かれました。

なお、このイベントで集

*

氷川町文化センターにおいて希望『チャリティーin氷川』が開催されました。

まつたチケット代と寄付金は地震復興に使ってほしいとすべて町に寄付されました。



▲ハンドフルート奏者の高山大知さん



▲素敵な歌声で会場を沸かせた尾上奈奈さん(上鹿島)

A/18

税徴収強化を目指して

熊本県と税の併任徴収協定を締結

水川町役場庁議室で水川町と熊本県による税の併任徴収協定の締結が行われ、町長から熊本県南広域本部収税課職員9人に対して辞令が交付されました。

町と県が協力し税収と徴収技術の向上を目的としています。

今後は、税徴収業務の強化やアドバイス、差押えや公売などの併任徴収の取り組みを行っていきます。

*



▲税滞納の削減を目指します

A/16

愛好家たちが腕を競う

第12回いちご杯ヘラブナ釣り大会in氷川

不知火干拓貯水池（若洲）において第12回いちご杯ヘラブナ釣り大会in氷川が開催され、町内外から104人の参加がありました。

天気にも恵まれ絶好の釣り日和の中、早朝から参加者たちの竿がずらりと並び、その腕を競いました。

競技終了後には参加者全員に和鹿島いちごのプレゼントがありました。

*



▲見て！大物釣ったよ！



A/19 通学路での安全アイテム

防犯ブザー交付式

水川町役場庁議室において、防犯ブザー交付式が行われました。

この防犯ブザーはLEDライトも付いており、通学路での安全の確保対策として町内小中学校の児童・生徒全員に交付されました。

式では藤本町長から各小中学校の代表に手渡され、竜北中学校3年の有田浩平くん（西野津）がお礼の言葉を述べました。



▲安全のためこれから携帯します！

A/18 平和の誓いを胸に

戦没者追悼式

水川町文化センター講堂において、平成29年度戦没者追悼式が行われ、遺族などが参加されました。

式典は遺族代表の楠瀬麗子さん（新田）の献灯に始まり、参加者全員で黙とうを捧げました。

また、水川町遺族連合会支部代表の浜田洋さん（西網道）が追悼の言葉を述べられ戦没者に平和を誓いました。



▲追悼の言葉を述べる浜田 洋さん

A/29 先駆者の偉業をたたえて

不知火干拓入植50周年式典

水川町文化センター講堂で不知火干拓入植50周年を記念する式典が開催され若洲地区住民を中心とし参加がありました。

この式典は今年が入植50周年となる不知火干拓を開拓した先人たちに敬意を表し執り行われたものです。

式中にその偉業をたたえ黙とうや作文発表が行われたほか、太鼓や日本舞踊、フラダンスなどのステージイベントも行われ、式典に花を添えました。



▲作文を読む東 和希さん（若洲）

A/25 若き交通安全リーダーを育成

「学校と家庭の交通安全リーダー証」交付式

竜北東小学校体育館において「学校と家庭の交通安全リーダー証」交付式が行われました。

これは、県交通安全推進連盟が児童の事故を防止し、年齢に応じた交通安全リーダーを育成するため、県内の6年生を対象に交付しているものです。

式では田嶋徹熊本県副知事からリーダー証が交付され、受け取った代表児童は交通安全の誓いを述べました。



▲誓いの言葉を述べるリーダーたち

4/27

出場おめでとうございます

激励会

【出場者】
 熊本ユナイテッドSCフ
 ーラ所属
 竜北中学校2年
 ・稲田 雛(東網道)
 ・藤本 日菜(若洲)

【大会名】
 第29回なでしこサッカー大
 会

【出場者】
 八代ジュニア所属
 宮原小学校6年
 ・梅田 菜々花(梅)

【大会名】
 第35回小学生テニス選手権
 大会九州選手権予選・20
 17九州小学生ダブルス選
 手権大会

氷川町役場庁議室におい
 て激励会が行われ、報奨金
 が手渡されました。出場大
 会などにつきましたは次の
 通りです。



▲左から藤本 日菜さん、稲田 雛さん



▲梅田 菜々花さん

【大会名】
 第53回九州一般ハンドボール
 選手権兼第47回九州女子クラ
 ブハンドボール選手権大会

【出場者】
 うとスポーツクラブ所属
 熊本学園大学3年
 ・山本 はるか(立神)

5/10

入学祝いに伝統の畳

畳表座布団贈呈(宮原小学校)

宮原小学校において新人
 児童への入学記念として、
 宮原農火の会が「いす用畳
 表座布団」と「大玉トマト」
 を贈呈しました。
 吉田誠会長(有佐)と赤星
 直裕さん(原田)から児童代
 表4人に手渡されると、児
 童たちは「ありがとうござ
 います」と大きな声でお礼
 を言っていました。
 座布団は教室の椅子に設
 置し、トマトは給食で食べ
 られるとのことでした。



▲畳表座布団で勉強も頑張ります！

5/8.9

球界OBからの本格指導

ソフトバンクOB野球教室

熊本県キャッチボールキ
 ャラバンが開催され、町内
 小学校にソフトバンクホー
 クスOBの大野隆治さん、
 新垣渚さんが訪問され野球
 教室が行われました。
 小学校3年生を対象に、
 野球の基本動作を中心に丁
 寧に指導が行われ、プロ野
 球経験者からの指導に児童
 たちは真剣に耳を傾け、目
 を輝かせていました。



▲児童に丁寧に指導される新垣さん(左)と大野さん(右)

まちづくりを考える

第2次総合振興計画策定に向けた
まちづくり講演会・まちづくりワークショップ

4月22日氷川町文化センターにおいて、まちづくり講演会とまちづくりワークショップを開催しました。現在、町では今後10年間のまちづくりの指針となる「第2次氷川町総合振興計画」を策定中です。町の将来像を考え、総合振興計画を策定できるように、そのノウハウを学びました。

講演会は、早稲田大学大学院の後藤春彦教授を講師に、「総合計画の策定プロセスとその先の住民自治」のテーマで講話が行われました。

総合振興計画策定は住民自治を育むうえで重要な機会であると話され、5つのまちづくりのシナリオを挙げられました。

- ①この町が受け継いできているもの、役に立つ過去は何かを探し出す。
- ②イベントなどを通じて成果を地域に還元する。
- ③まちづくりワークショップを開催し問題の発見と共有を行う。
- ④計画づくり、ルールづくりへ展開し問題の解決へつなげる。
- ⑤まちづくりを担う人をつくり管理運営する組織を育てる。



▲ワークショップで意見をとりまとめ

講演会終了後は、各種団体代表者と職員による「まちづくりワークショップ」を開催し、町が今後10年間に目指すべき将来像を考え、そのために取り組むべきことを検討しました。

今後は、策定プロジェクトチーム会議や総合振興計画策定審議会などの会議で計画を練っていきます。

町を担う人材育成にエール

氷川町人材育成研修助成制度

この制度は、町民の人が自主的に行う人材育成研修に対して助成を行い、その成果をもって町の発展に寄与することを目的としています。研修を計画されている人は、ぜひ活用をご検討ください。

◆対象研修

国内外の先進地での研修、調査および視察で、次のいずれかの目的のために実施するものとします。

- ①教育や文化、産業などの分野で、視野を広め、知識や技術などを身に付けるため
- ②地域が抱える課題解決の手法を体得するため
- ※研修後の町内への波及効果が期待できないもの、研修自体を目的としたものなどは対象とならない場合があります。

◆対象者

(すべてに該当)

- ※同一の研修への申込は5人以内です。
- ①町内に居住している人で、申請時点で満年齢60

◆助成額

- 歳以下の入
- ②地域活動や団体活動に参加するなど、帰町後その成果を積極的に生かすと認められる人
- ③過去3年以内に本助成金の交付を受けていない人

◆申請方法

申請書を氷川町宮原振興局総務振興課まちづくり推進係まで提出してください。

◆申請期限

平成30年1月31日

詳細については、お問い合わせください。

【お問い合わせ先】

宮原振興局 総務振興課
☎62・2317 (直通)

